



Topics

- 呼吸器内科
- 看護局 ふれあい看護体験
- 「もしバナゲーム」をご存じですか
- 地域医療・患者支援センターからのご案内
 - ・第10回地域医療連携カンファレンス開催のお知らせ
 - ・第66回地域医療連携セミナー開催予定

診療科紹介 呼吸器内科

新型コロナウイルス感染症診療について

2020年2月から、第2種感染症指定病院として感染症病床6床を用いて入院患者受け入れを開始しました。10月から香川県の要請受け、4階西病棟をコロナ患者専用病棟として13床運用を開始、中等症患者を中心に入院管理しておりました。2021年7月からのデルタ株による第5波では、さらに受入体制を強化し、8月には62人/月と過去最高の新規入院がありました。これまでに（2021年9月30日現在）264人の軽・中等症患者の治療を行っています。2021年9月6日からは、抗体カクテル療法による治療も開始しています。



感染症病棟

様々な感染症に対して、軽症から重症まで対応できる体制を整えております。



診療内容について

医師4名、呼吸器疾患看護認定看護師1名、呼吸療法認定士17名を中心に、理学療法士、薬剤師、臨床工学士とともにチーム医療を実践し、呼吸器疾患全般を幅広く診療しております。



気管支内視鏡検査

河野医長を中心に、呼吸器外科の協力を得て2020年実績では、診断内視鏡、レーザー治療内視鏡、難治性気胸にEWS治療、超音波内視鏡 喘息患者に対しての気管支サーモグラフィーを行っています。PS不良例にも全身麻酔下で安全に気管支鏡を行っています。

当院では、肺癌診断にオンコマイン（遺伝子解析システム）を導入しています。遺伝子診断によって、稀少遺伝子異常肺癌に最適の新規抗癌剤を届けることが可能になっております。

診療実績

1日あたりの入院患者数 (人)

令和元年	46.3
令和2年	48.7
令和3年	59.3

1日あたりの外来患者数 (人)

令和元年	36.4
令和2年	35.3
令和3年	39.2

高松圏における呼吸器疾患が占めるDPC件数のデータでは、当院は15.7%で日赤、医大、県中について第4位でした(平成29年)

疾患別入院患者数 (件)

肺感染症	365
肺癌	111
間質性肺炎	49
COPD	36
SAS	40
CPAP	48/月
HOT	61/月

外来担当表

(文責 堀内 宣昭)

	月	火	水	木	金
午前	河野 洋二 香西 博之	岸本 伸人	河野 洋二 CPAP/禁煙外来は要予約 堀内 宣昭 ※第1、3、5週	岸本 伸人	岸本 伸人 香西 博之
午後	診療科へお問い合わせください				

看護局 ふれあい看護体験

去る7月31日、当院会議室にて「ふれあい看護体験」を開催しました。

「ふれあい看護体験」とは、高松市在住の中高校生を対象に、看護体験や病院見学を通じて、看護への理解と関心を深めていただくため、毎年実施しているもので、今年度は、事前に応募のあった元気あふれる9名の高校生の皆さんにご参加いただきました。

冒頭、看護局長から、ナイチンゲールについてのお話や、「忘れられない看護体験」のエピソードなど、看護師という仕事の大変さと、その仕事から得られるやりがい、達成感、充実感などが感じられる講話を行い、参加者の皆さんは真剣に耳を傾けておられました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、病院見学はできませんでしたが、看護体験では、新生児の人

形を使用しての身体測定や、実際の手術器材を使用した手術看護体験などを、当院の看護師の指導の下に行いました。参加者の皆さんは、始めは緊張した面持ちでしたが、体験が進むにつれて徐々に積極的に取り組み、最後には笑顔も見られるなど、リラックスして楽しんでいただけたようでした。

体験終了後、看護局長から参加者一人一人に、修了証を手渡しました。参加者の皆さんからは、「看護師になりたい気持ちが強くなった」などの感想が聞かれました。

今回の「ふれあい看護体験」を通じて看護師の仕事の魅力をお伝えすることができ、また、私たち看護師も、参加者の皆さんが熱心に取り組まれている姿に、元気をいただくことができました。この看護体験が良い学びの場となり、将来の進路への参考になれば幸いです。

